



このマニュアルについて

更新日: 2017 年 1 月 18 日

このマニュアルは、Cisco Firepower Management Center アプライアンスの設置と設定の方法について説明します。このマニュアルの情報は、750、1500、2000、3500、および 4000 モデルに適用されます。

この前書きは、次のセクションで構成されています。

[マニュアルの構成 \(v ページ\)](#)

[表記法 \(vi ページ\)](#)

[設置に関する警告 \(vi ページ\)](#)

[安全性および警告に関する情報の入手先 \(ix ページ\)](#)

[関連資料 \(ix ページ\)](#)

[マニュアルの入手方法およびテクニカル サポート \(x ページ\)](#)

マニュアルの構成

このマニュアルの構成は、次のとおりです。

章	タイトル	説明
第 1 章	Firepower Management Center について	Firepower Management Center モデルの概要について説明します。
第 2 章	ハードウェア仕様	Firepower Management Center モデルのハードウェア仕様について説明します。
第 3 章	Firepower Management Center のインストール	ラックに Firepower Management Center サーバを設置する方法、管理インターフェイスを接続する方法、およびシャーシの電源を入れる方法について説明します。
第 4 章	管理ネットワークでの展開	固有のネットワーク アーキテクチャのニーズに応じて使用可能な Firepower システムの展開オプションについて説明します。
付録 A	Firepower Management Center のメモリ アップグレード手順	Cisco Firepower Management Center 内部のメモリ モジュールを交換する手順を示します。

表記法

このマニュアルでは、次の表記法を使用しています。

表記法	表示
太字の文字	コマンド、キーワード、およびユーザが入力するテキストは、 太字 の文字で記載されます。
イタリック文字	文書のタイトル、新規用語、強調する用語、およびユーザが値を指定する引数は、 <i>イタリック文字</i> で記載されます。
[]	角カッコの中の要素は、省略可能です。
{x y z}	必ずいずれか1つを選択しなければならない必須キーワードは、波カッコで囲み、縦棒で区切って示しています。
[x y z]	どれか1つを選択できる省略可能なキーワードは、角カッコで囲み、縦棒で区切って示しています。
string	引用符のない一連の文字。stringの前後には引用符を使用しません。引用符を使用すると、その引用符も含めてstringとみなされます。
等幅文字	システムが表示するターミナルセッションおよび情報は、等幅文字で記載されます。
等幅の太字文字	コマンド、キーワード、およびユーザが入力するテキストは、 等幅の courier 文字で記載されます。
等幅のイタリック文字	ユーザが値を指定する引数は、 <i>等幅のイタリック文字</i> で記載されます。
< >	パスワードなどの出力されない文字は、山カッコで囲んで記載されます。
[]	システムプロンプトに対するデフォルトの応答は、角カッコで囲んで記載されます。
!、#	コードの先頭にある感嘆符(!)またはポンド記号(#)は、コードのその行がコメント行であることを示します。



(注)

「注釈」です。



ヒント

「問題解決に役立つ情報」です。



注意

「要注意」の意味です。機器の損傷またはデータ損失を予防するための注意事項が記述されています。

設置に関する警告

デバイスを設置する前に、『Regulatory Compliance and Safety Information』文書 (<http://www.cisco.com/c/en/us/td/docs/security/firesight/hw-docs/regulatory/compliance/firesight-firpower-rcsi.html>) を必ずお読みください。

この項では、次の重要な安全上の警告について説明します。

- 電源の切断に関する警告 (vii ページ)
- 装飾品の取り外しに関する警告 (vii ページ)
- リストストラップに関する警告 (vii ページ)
- 雷の発生時の作業に関する警告 (vii ページ)
- 設置手順に関する警告 (viii ページ)
- ラック マウントおよびラックでの作業時のシャーシに関する警告 (viii ページ)
- 短絡保護に関する警告 (viii ページ)
- SELV 回路に関する警告 (viii ページ)
- アース線に関する警告 (viii ページ)
- 前面プレートとカバー パネルに関する警告 (viii ページ)
- 製品の廃棄に関する警告 (ix ページ)
- 地域および国の電気工事規定遵守に関する警告 (ix ページ)
- アース線機器に関する警告 (ix ページ)
- 安全カバーの要件 (ix ページ)

電源の切断に関する警告



警告

シャーシの作業や電源モジュール周辺の作業を行う前に、AC 装置の電源コードを外し、DC 装置の回路ブレーカーの電源を切ってください。ステートメント 12

装飾品の取り外しに関する警告



警告

電源に接続された装置で作業する場合は、事前に、指輪、ネックレス、腕時計などの装身具を外してください。金属が電源やアースに接触すると、過熱して重度のやけどを引き起こしたり、金属類が端子に焼き付いたりすることがあります。ステートメント 43

リストストラップに関する警告



警告

作業中は、カードの静電破壊を防ぐため、必ず静電気防止用リストストラップを着用してください。感電する危険があるので、手や金属工具がバックプレーンに直接触れないようにしてください。ステートメント 94

雷の発生時の作業に関する警告



警告

雷が発生しているときには、システムに手を加えたり、ケーブルの接続や取り外しを行ったりしないでください。ステートメント 1001

設置手順に関する警告



警告 システムを電源に接続する前に、すべての設置手順をお読みください。ステートメント 1004

ラック マウントおよびラックでの作業時のシャーンに関する警告



警告 ラックに装置を取り付けたり、ラック内の装置のメンテナンス作業を行ったりする場合は、事故を防ぐため、装置が安定した状態で置かれていることを十分に確認してください。次のガイドラインは、安全に作業を行ってもらうために用意してあります。この装置のみをラックに搭載する場合は、一番下に搭載するようにしてください。ラックに複数の装置を取り付ける場合は、最も重い装置をラックの一番下にして、下から順番に取り付けます。ラックにスタビライザが付属している場合は、スタビライザを取り付けてから、装置の取り付けや保守を行ってください。ステートメント 1006

短絡保護に関する警告



警告 この製品は、設置する建物に回路短絡(過電流)保護機構が備わっていることを前提に設計されています。一般および地域の電気規格に準拠するように設置する必要があります。ステートメント 1045

SELV 回路に関する警告

感電を防ぐため、安全超低電圧 (SELV) 回路を電話網電圧 (TNV) 回路に接続しないでください。LAN ポートには SELV 回路が、WAN ポートには TNV 回路が組み込まれています。一部の LAN ポートおよび WAN ポートでは、共に RJ-45 コネクタが使用されています。ケーブルを接続する際、注意してください。ステートメント 1021

アース線に関する警告



警告 この装置は、接地させる必要があります。絶対にアース導体を破損させたり、アース線が正しく取り付けられていない装置を稼働させたりしないでください。接地が適正であるかどうかわからない場合は、電気検査機関または電気技術者に相談してください。ステートメント 1024

前面プレートとカバー パネルに関する警告



警告 ブランクの前面プレートおよびカバー パネルには、3 つの重要な機能があります。シャーン内の危険な電圧および電流による感電を防ぐこと、他の装置への電磁干渉 (EMI) の影響を防ぐこと、およびシャーン内の冷気の流れを適切な状態に保つことです。システムは、必ずすべてのカード、前面プレート、前面カバー、および背面カバーを正しく取り付けられた状態で運用してください。ステートメント 1029 および 142

製品の廃棄に関する警告



警告

本製品の最終処分は、各国のすべての法律および規制に従って行ってください。ステートメント 1040

地域および国の電気工事規定遵守に関する警告



警告

機器の取り付けは各地域および各国の電気規格に適合する必要があります。ステートメント 1074

アース線機器に関する警告



警告

この機器は接地されることを前提にしています。通常の使用時にホストが接地されていることを確認してください。ステートメント 39

安全カバーの要件



警告

保護カバーは製品の重要な一部です。保護カバーを取り付けていない状態で装置を操作しないでください。カバーを所定の位置に取り付けていない状態での装置の操作は、安全規格に不適合になります。火災または感電事故が発生する危険性があります。ステートメント 117

安全性および警告に関する情報の入手先

安全性および警告については、次の URL にある『Regulatory Compliance and Safety Information』文書を参照してください。

<http://www.cisco.com/c/en/us/td/docs/security/firesight/hw-docs/regulatory/compliance/firesight-firepower-rcsi.html>

この RCSI 文書では、Cisco Firepower シリーズの国際機関への準拠および安全性の情報について説明しています。

関連資料

Cisco Firepower シリーズの文書とその入手先についての完全な一覧については、次の URL にある文書のロードマップを参照してください。

<http://www.cisco.com/c/en/us/td/docs/security/firepower/roadmap/firepower-roadmap.html>

マニュアルの入手方法およびテクニカルサポート

資料の入手方法、Cisco Bug Search Tool (BST) の使用法、サービス要求の送信、および追加情報の収集方法については、「*What's New in Cisco Product Documentation*」(<http://www.cisco.com/c/en/us/td/docs/general/whatsnew/whatsnew.html>) を参照してください。

『*What's New in Cisco Product Documentation*』では、シスコの新規および改訂版の技術マニュアルの一覧を、RSS フィードとして購読できます。また、リーダー アプリケーションを使用して、コンテンツをデスクトップに配信することもできます。RSS フィードは無料のサービスです。